

支 払 伝 票 (前 渡 し)

議員又は経理責任者印



項 目	研修費
支払年月日	平成29年11月1日
金 額	56,448円 (参加費 10,000円+振込費 648円+旅行代金 45,800円)
内 容	第79回全国都市問題会議
支 払 先	谷口美保子
(摘 要)	

第79回全国都市問題会議

請求書

受付番号 398

貝塚市議会 公明党議員団 様

株式会社JTB沖縄
那覇市おもろまち4-19-30新都心DLビル3階
代表取締役社長 杉本 健次

発行日 2017年10月16日
請求番号 126592-002-00690

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込) ¥10,000 入金期日:2017年10月31日

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	航空代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
宿泊費②	-	その他	-
(ご入金内訳)		お預り金	
			-
			ご返金

お問合せ先
JTBコンベンションサポートセンター
TEL:092-751-2102
担当: [REDACTED]

振込先
銀行名: みずほ銀行 那覇支店
口座番号: 普通預金 [REDACTED]
名義人: カ)JTBオキナワ

J沖交流第36号

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。リソな銀行
お取引内容をお確かめのうえ、
お取引内容をお持ち帰りください。

取引銀行	取引店	口座番号
みずほ銀行	21503	29-10-26
お取引日時	お取引金額(円)	手数料
2017年10月26日 15:57	¥10,000	¥648
お取引内容	振込	お取引後の残高(円)
お取引内額	¥10,000	¥478

振込受取書 業内 10月27日付電信
お受取人 那覇支店 普通 [REDACTED] 様
お依頼人 カ)JTBオキナワ様

388カイツウカシコクメイトウキインクン様
印紙税申告納付済み
電話番号 [REDACTED]
取扱番号 [REDACTED]
*印紙税を納付しない場合は本印で消してあります。→

領 収 証

№ 023196

公明党議員団様

平成29年11月01日

¥ 45,800

収 入

印 紙

但しご旅行代金

上記金額正に領収いたしました



全日本トラベルサービス
株式会社 ナニワタリスト

〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目2番2号(中央谷町ビル1003号)
TEL (06)6761-1843 FAX (06)6761-0877

係 印



会議参加費領収書

谷口美保子 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成29年11月 日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会 長 城 間 幹 子

支 払 伝 票

議員又は経理責任者印



項 目	研修費
支払年月日	平成29年11月15日
金 額	2,160 円 交通費 2,160 円
内 容	第79回全国都市問題会議 交通費等
支 払 先	
(摘 要)	田中 肇

会派行政視察 経費内訳

月 日	項 目		単価	人数	計	備 考
10月26日	参加費		10,000	1	10,000	第79回全国都市問題参加費
10月26日	振込手数料				648	上記振込手数料
11月1日	交通費・宿泊代	ナニワツーリスト	45,800	1	45,800	航空料金、宿泊代
			小計		56,448	
11月9日 ~10日	交通費	鉄道・モノレール	2,160	1	2,160	別添旅費算出書のとおり
			小計		2,160	
合 計					58,608	

2,160 最終支出額

政 務 活 動 費 旅 費 算 出 書

金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	
				¥	2	1	6	0	
内 訳									
出張先	・研修（第79回全国都市問題会議）				出張先	沖縄県立武道館等			
平成29年11月9日 出発					平成29年11月10日 帰着				
鉄道・軌道・船・航空機・その他の運賃					急行・指定・その他の料金				
利用種別	発着駅名	着地駅名	料数	金額	利用種別	発着駅名	着地駅名	金額	
	発	着	料	円		発	着	円	
11月9日									
鉄道	貝塚	関西空港		560					
モノレール	那覇空港	壱川		260					
モノレール	壱川	牧志		260					
11月10日									
モノレール	牧志	壱川		260					
モノレール	県庁前	那覇空港		260					
鉄道	関西空港	貝塚		560					
運賃計				2,160円	料金計				円
宿泊1夜当り				×	総合計				2,160円
<p>上記金額は政務活動費使途基準に基づく旅費算出額です。</p> <p style="text-align: center;">平成29年11月15日</p> <p style="text-align: right;">議員名又は経理責任者名 前園隆博</p>									

支 払 伝 票

議員又は経理責任者印



項 目	研修費
支払年月日	平成29年11月21日
金 額	3,728 円 交通費 3,080 円 振込手数料 648 円
内 容	第42回市町村議会議員研修 交通費等
支 払 先	
(摘 要)	田中 学

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。



リソな銀行

取引銀行	取引店	口座番号	
取扱店	お取引日	時刻	
21503	29-09-27	14:40	
お取引内容	お取引金額(円)	手数料	
振込	¥30,400	¥648	
お取引後の残高(円)		おつり	
		¥2	

振込金受取書 ※案内 電信
 お受取人
 三菱東京UFJ銀行
 新宿通支店
 普通 XXXXXXXXXX
 カ) シチタイケンキウシヤ様

037キヲオオサム様

電話番号 XXXXXXXXXX
 取扱番号 XXXXXXXXXX

印紙税申告納
 付につき東
 税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

会派行政視察 経費内訳

月 日	項 目		単価	人数	計	備 考
9月27日	参加費		29,000	1	29,000	第42回市町村議会議員研修会
9月27日	振込手数料				648	上記振込手数料
			小計		29,648	
11月6日 ~7日	交通費	鉄道	3,080	1	3,080	別添旅費算出書のとおり
			小計		3,080	
合 計					32,728	

3,728 最終支出額

政 務 活 動 費 旅 費 算 出 書

金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	
				¥	3	0	8	0	
内					訳				
出 張 用	・研修（第42回市町村議会議員研修会）				出張先	ホテルマイステイズ新大阪 コンファレンスセンター			
平成29年11月6日 出発					平成29年11月7日 帰着				
鉄道・軌道・船・航空機・その他の運賃					急行・指定・その他の料金				
利用種別	発着駅名	着地駅名	料数	金 額	利用種別	発着駅名	着地駅名	料数	金 額
	発	着	料	円		発	着	料	円
11月6日									
鉄道	貝 塚	天下茶屋		490					
鉄道	天下茶屋	新大阪		280					
鉄道	新大阪	天下茶屋		280					
鉄道	天下茶屋	貝 塚		490					
11月7日									
鉄道	貝 塚	天下茶屋		490					
鉄道	天下茶屋	新大阪		280					
鉄道	新大阪	天下茶屋		280					
鉄道	天下茶屋	貝 塚		490					
運 賃 計				3,080円	料 金 計				円
宿泊1夜当り				×	総 合 計				3,080円
<p>上記金額は政務活動費使途基準に基づく旅費算出額です。</p> <p style="text-align: center;">平成29年11月21日 議員名又は経理責任者名 前 園 隆 博</p>									

支 払 伝 票

議員又は経理責任者印



項 目	資料作成費
支払年月日	平成29年11月22日
金 額	1,445円
内 容	コピー用紙
支 払 先	DCMダイキ 貝塚店
(摘 要)	

公明党議員団様

領 収 証

2017年11月20日 (月)

¥ 1, 4 4 5 -

上記正に領収しました (消費税等 107円を含みます)
但し、商品代 ()
DCMダイキ (株) 〒791-8022愛媛県松山市美沢1-9-1
DCMダイキ 貝塚店
TEL 072-(423)-5711
※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-3985-3955

領収証明細
2017年11月20日(月)11:48 ｼﾞﾝ0001

016 高白色コピー用紙	¥1,445		
4943467252611			
5コX単289			
合計	¥1,445		
(内税)	¥107)		
(税合計)	¥107)		
お預り	¥2,005		
お釣り	¥560		
お買上点数	5点		
お買上点数			
ｼﾞﾝNo3955			
			店No04427

支 払 伝 票

議員又は経理責任者印



項 目	資料作成費
支払年月日	平成29年11月22日
金 額	6,771円
内 容	インターネット使用料(平成29年11月分)
支 払 先	西日本電信電話(株) 大阪支店
(摘 要)	

電話料金等領収証
(Receipt)

お客さま番号

お客さま氏名
公明党議員団 様

金額

平成 29 年 11 月分

¥ 6, 771

うち、消費税相当額

397円

西日本電信電話株式会社

大阪支店

お客さまからの
料金お問合せ先 (無料)

0120-747488

収入印紙貼付欄

領収日付印

(お客さま)

597-0072

貝塚市島中1丁目17-1

TEL 0120-747488
(無料)

選付先: 〒812-0012

福岡市博多区 博多駅中央街

博多郵便局 私書箱112号

社用 101001311001 02697 02592 00*
コード

NTT西日本料金請求書
(NTTWEST-Bill)

平成 29 年 11 月 15 日発行

日ごろ、NTT西日本をご利用いただきましてありがとうございます。

裏面のお支払場所にご持参のうえ、お支払いください。

ご利用料金の内訳については、裏面をご覧ください。

※お支払期限後に支払われた場合は、年14.5%(1日当たり約0.04%)の
延滞利息をお支払いいただく場合があります。

貝塚市議会
公明党議員団 様



※電話番号をお確かめのうえ、お間違えないようお願いいたします。

料金お問合せ先	(無料)
0120-747488	
※営業時間: 午前9時~午後5時 土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は除きます。	
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。	
電話のご注文・お問合せは局番なしの「116」へ(無料)	携帯電話・PHSからは 0800-2000116へ(無料)
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料)	携帯電話・PHSからは 0120-444113へ(無料)
フレッツサービス・ひかり電話に関するご注文・お問合せは	0120-116116へ(無料)
フレッツサービス・ひかり電話に関する故障は	0120-248995へ(無料)

お客さま番号	ご請求年月 平成 29 年 11 月 分	ご請求額 (Charge) 6,771 円	お支払期限 (Due Date) 平成 29 年 11 月 30 日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT西日本ご利用分	5,367	料金回収代行サービスをご利用になった料金です。 詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
料金回収代行サービスご利用分	1,404		
(合計)	6,771		

●お支払い方法についてクレジットカード決済へ変更される場合は、右のQRコードをスマートフォン等で読み取り申込みフォームへお進みください。

※インターネット接続費用はご利用者自身の負担です。正常に読み取りできない場合は、下記URLをパソコンからご覧ください。

<http://www.ntt-west.co.jp/denwa/charge/payment/payment.html>

※お手続きには1~2ヶ月ほど要します。完了までの間は請求書でのお支払いとなります。予めご了承ください。

※今回の請求書のお支払いはクレジットカードでの引き落としができませんので、裏面のお支払い場所にご持参のうえ、お支払いください。



下の部分を切り取り、裏面の各お支払場
てお支払い願います。 <切り取り線>

ご利用料金内訳書

料金内訳名	金額(円)	税区分	ご利用期間等のお知らせ
【NTT西日本ご利用分】			
フレッツ 光ネクスト FHS利用料	5,400	合算	10月 1日~10月31日
フレッツ・あっと割引	-430	合算	10月 1日~10月31日。
消費税相当額	397		
(内訳) 消費税相当額 (合算分)	(397)		合算表示の料金を合計した4,970円に8%を乗じて算出しています。
(小計)	5,367		
【料金回収代行サービスご利用分】			
OCN光withフレッツ利用料等	1,404	非対象等	NTTコミュニケーションズご利用分。契約番号
(小計)	1,404		
(合計)	6,771		

支 払 伝 票

議員又は経理責任者印



項 目	研修費
支払年月日	平成29年11月24日
金 額	2,596 円 交通費 2,380 円 振込手数料 216 円
内 容	第14回地方から考える社会保障フォーラム 交通費等
支 払 先	
(摘 要)	田中 学

ご利用明細 三菱東京UFJ銀行

ご来店いただきありがとうございます。
 このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年月日	取扱店番	お取引内容	
291023	0780163	お振り込み	
受付通番	銀行番号	支店番号	口座番号
0129			
			お取引金額
*****			¥27,000*

お取扱い できない場合	残高		
特引.38	税込手帳	おつり	¥3,000*
	216*		
三菱東京UFJ銀行			
神保町支店			
普通 [REDACTED]			
シヤカイホシヨウフオ-ラム サトウ サトコ様			
マイソツノ タカヒロ様			
[REDACTED]			

お振込先・お受取人
 ご依頼人

研修経費内訳

月 日	項 目		単価	人数	計	備 考
9月27日	参加費		27,000	1	27,000	第14回地方から考える社会保障フォーラム
9月27日	飛行機代+宿泊費		30,600	1	30,600	
			小計		57,600	
10月23日					216	研修費振込手数料
11月15日 日~16日	交通費	鉄道	3,080	1	2,380	別添旅費算出書のとおり
			小計		2,596	
合 計					60,196	

2,596 最終支出額

政 務 活 動 費 旅 費 算 出 書

金 額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	2	3	8	0
内 訳								
出張先	・研修（第14回地方から考える社会保障フォーラム） (株)社会保険研究所（東京都千代田区）							
出張先	平成29年11月15日 出発 平成29年11月16日 帰着							
鉄道・軌道・船・航空機・その他の運賃					急行・指定・その他の料金			
利用種別	発着駅名	着地駅名	料数	金額	利用種別	発着駅名	着地駅名	金額
	発	着	料	円		発	着	円
11月15日								
鉄道	和泉橋本	関西空港		540				
鉄道	羽田空港	浜松町		490				
鉄道	浜松町	神田		160				
11月16日								
鉄道	神田	浜松町		160				
鉄道	浜松町	羽田空港		490				
鉄道	関西空港	和泉橋本		540				
運賃計				2,380円	料金計			
宿泊1夜当り				×	総合計			
					2,380円			
上記金額は政務活動費使途基準に基づく旅費算出額です。								
平成29年11月24日			議員名又は経理責任者名			前 園 隆 博		

支 払 伝 票

議員又は経理責任者印



項 目	研修費
支払年月日	平成29年11月27日
金 額	35,792 円 宿泊費 30,200 円 振込手数料 432 円 交通費 5,160 円
内 容	自治体対策セミナー他 交通費等
支 払 先	
(摘 要)	田 中 学

2017/11/15

領収証

領収証名 公明党議員団 様

領収金額 **¥30,200-**

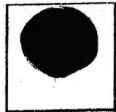
上記の金額を
現金で領収しました。

APA HOTELS&RESORTS

アパホテル<半蔵門 平河町>

〒102-0093
東京都千代田区平河町1丁目3-5
TEL:(03)3556-7660
FAX:(03)3556-7661

担当者



171115000153399

収入印紙

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥50,000
振込手数料 ¥432

お受取人は
三井住友銀行
麹町支店
普通
カ) チイカカ"クケンキユウカイ 様

お振込人は
カイツ"カツキ"カイコウメイトウキ"インタ"ン
様

お取扱日 29.10.30 電信振込

取扱店	機番	年	月	日	時刻	印紙 税申告 納 付に つき 趣 町 務 署 承 認 済
17574	29	10	30	13:46	7809	
銀行番号	店番号	口座番号等				

三井住友銀行

研修経費内訳

月 日	項 目		単価	人数	計	備 考
10月23日	交通費	飛行機代	25,480	2	50,960	
10月30日	参加費		25,000	2	50,000	自治体対策セミナー参加費 (※都市防災推進セミナーは無料)
			小計		100,960	
10月30日					432	研修費振込手数料
11月15日	宿泊代		15,100	2	30,200	
11月15日 日～16日	交通費	鉄道	2,580	2	5,160	別添旅費算出書のとおり
			小計		35,792	
合 計					136,752	

35,792 最終支出額

参加費(1名分)	当日参加	メディア参加
議員・行政	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策

10:00 }	<p>葬儀場等の立地紛争の自治体対応策 ～紛争事例にみる条例・要綱による対応の実態と方策・課題～</p> <p>1. 多死社会に伴う葬儀業界・業態の構造変化 2. 葬儀場等の立地紛争の現状と課題 (1) 葬儀場等の立地に係る4つの懸念 (2) 事業者対応への不信と反対運動、行政指導の限界 3. 自治体対応が必要となる背景 4. 自治体の条例・要綱による紛争対応のケーススタディ (1) 葬儀場等限定対応型条例・要綱 (2) 協議調整手続き型条例 5. 葬儀場等の立地紛争解決に向けて</p>	<p>筑波大学 システム情報系社会学域教授 有田 智一 氏</p>
11:20 }		
11:30 }	<p>人口統計をどう読むか 超高齢社会の実像と多死化のメカニズム</p> <p>1. 人口減少社会の到来一急速に減少する日本の人口 2. 人口統計からみた超高齢社会：将来動向と国際比較 3. 多死化の推移と死因構造の変化 4. 高齢化のメカニズムー少子化と平均寿命の伸長 5. 超高齢社会の課題：年金・医療・介護</p>	<p>明治大学 政治経済学部教授 加藤 久和 氏</p>
13:00 }		
14:00 }	<p>機能不全化の墓地埋葬行政ー墓理法運用の現状と今後の墓理行政 ～墓地経営の情報共有の枠組みづくりに向けた提案～</p> <p>平成28(2016)年度厚生労働科学研究費補助金「各地方公共団体における墓地経営に関する情報共有のあり方に関する研究」から今後の墓地・埋葬行政について報告する。話のポイントは次のとおりである。 (1) 地方分権化と墓理行政の運用一条例等の分析と問題点の整理 (2) 墓地使用権のあり方に関する現状分析と墓理法運用の基準・枠組みの検討 (3) 墓理法運用の情報共有DBシステム活用の想定と今後 ～現段階で地方公共団体がどのように連携を図り、問題や課題解決に向けて対応しているかを明らかにすることによる、情報共有化に向けた枠組みについて提案する～ (4) 今後の墓地埋葬行政の展望</p>	<p>公益社団法人 全日本墓園協会主任研究員 横田 睦 氏</p>
15:00 }		
15:30 }	<p>公営墓地の無縁化と墓地不足対策～無縁墓問題解決に向けた方策とその課題～</p> <p>1. 「無縁墓」問題とはー「2025年問題」への対応に向けて (1) 「無縁墓」の歴史的経緯 (2) 墓地管理困難例の急増 (3) 墓地の供給の困難さと既存墓地の有効活用 2. 市民が求める墓地の形態 (1) 徒歩圏の土地付き平面型墓地への高いニーズ (2) 相対的に受容性の高い立体型納骨堂・合葬型墓地 3. 可能性の高い立体型納骨堂(市街地納骨堂)への転換方策 (1) 立体型納骨堂建設のためのケーススタディ (2) 既存墓地の新陳代謝の促進による財源確保方策 4. 今後に向けた展開方策と課題</p>	<p>狛江市福祉保健部健康推進課保険推進係長 平山 剛 氏</p>
16:50 }		

参加費(1名分)	当日参加	2名以上参加
議員・行政	25,000円	24,500円
一般	35,000円	34,000円

ごみ屋敷化を防ぐセルフ・ネグレクト対策

～ごみ屋敷問題の原因療法ー環境・福祉部局連携の具体的方策と成果・課題～

10:00 }	<p>セルフ・ネグレクト状態にある高齢者への支援</p> <p>1. セルフ・ネグレクト状態にある高齢者の実態 3. 困難事例への具体的な対応 2. セルフ・ネグレクトとゴミ屋敷の関連 4. いわゆる「ゴミ屋敷条例」の成果と今後の課題</p>	<p>東邦大学看護学部教授 岸 恵美子 氏</p>
11:30 }		
11:40 }	<p>【横浜市】いわゆる「ごみ屋敷」対策 ～福祉的アプローチによる挑戦～</p> <p>1. 横浜市の「ごみ屋敷」対策の基本的な考え方 2. 条例の概要 3. チーム横浜(推進体制)について ～18区役所と健康福祉局・資源循環局が一体となった取組み推進～ 4. 困難事例へのアプローチ(北風と太陽) 相互の連携と役割分担 ～法令等により指導を実施する「北風チーム」と寄り添った医療・福祉的支援を行う「太陽チーム」～</p>	<p>横浜市健康福祉局地域福祉保健部 福祉保健課人材育成担当課長 嘉代 佐知子 氏</p>
13:00 }		
14:00 }	<p>【足立区】居住者支援に重点を置いたごみ屋敷対策とその手法 ～条例制定と100件を超える解決事例より～</p> <p>1. 職員提案による全国初の条例制定 ～ごみ屋敷はごみを撤去しても解決しない!?～ 2. 専管組織と庁内連携のあり方 (1) 情報収集と情報共有 (2) 進行管理と役割分担 3. 「居住者の生活再建」とは ～ごみ屋敷は人間が抱える問題の縮図～</p>	<p>足立区環境部生活環境保全課長 祖傳 和美 氏</p>
15:20 }		

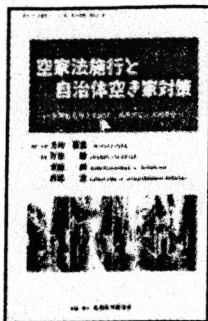
地域支え合いとセルフ・ネグレクト支援

15:30 }	<p>【芦屋市】多面的・制度横断的な地域支え合いの仕組みづくり ～庁内連携の推進と権利擁護支援の取組み～</p> <p>1. 市の概要 4. 虐待対応の仕組み(トータルサポート係の役割) 2. 庁内連携の取組み 5. 権利擁護支援センターの役割 3. 「Maybe-sheet【虐待(疑い)相談シート】」の活用 6. 共助の地域づくりに向けて</p>	<p>芦屋市福祉部地域福祉課長 細井 洋海 氏</p>
16:50 }		

新刊(空き家・巻4)

街」の価値劣化を防ぐ空き家施策—空家法活用の処方箋

■体裁：A4判/188頁
 ■発行：2017年9月4日
 ■定価：5,346円(税・送料込)
 (本体4,950円)
 ■研修会参加者特価：4,900円



空家法施行と自治体空き家対策

【編集(執筆)】北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授
 【執筆】町田 陵 / 東京・青梅市生活安全部住宅課
 須藤 純 / 群馬・前橋市総務部秘書課(元・建築部建築住宅課)
 西尾 浩 / 兵庫・明石市職員(元・都市整備部建築室建築安全課監察係主任)

【本書を推薦します】
 出石 稔 関東学院大学副学長・法学部教授

【第1章】空家法の法的論点と法施行上の課題・対応

上智大学 北村 喜宣

第1節 空家法施行における法的論点

1. 押し寄せる苦情と自治体現場 2. 使えない法律、使わない担当課 3. 条例による制度化といくつかの論点 4. 空家法(空家等対策推進特別措置法)の概要と特徴
 5. 空家法の制度設計の発想と問題点 6. 始まった自治体の空家法への対応 7. 空家法実施にあたっての論点 8. 空家法実施上の法的な論点

第2節 空家法実施の現状といくつかの法的論点・対応

1. 自治体が先導した空き家施策 2. 空家等対策推進特別措置法の概要と特徴 3. 始まった自治体の対応 4. 空家法を条例に取り込む方法 5. 実施における法的論点
 <Q&A> 相続財産管理制度、特定空家等の認定等について

第3節 【資料】空家特措法及び法制定後の自治体空き家条例集(15例)

1. 空家等対策の推進に関する特別措置法 II. 空家法制定後の自治体空き家条例集(15例/2015.3~2016.12)

【第2章】実践報告—空家法施行と自治体の空き家対策

第1節 【東京・青梅市】青梅市の空き家実態調査

青梅市 町田 陵

1. 青梅市の現状 2. 空き家実態調査の目的と手法 3. 二次調査 4. 実態調査から見てきた課題 5. 青梅市の空き家対策とその推進
 <Q&A> 空き家実態調査の方法

第2節 【群馬・前橋市】前橋市の空き家対策

前橋市 須藤 純

1. 前橋市の現状と空き家の実態 2. 前橋市の空き家対策 3. 特定空家等対策の推進の実際 4. 前橋市空家等対策計画 5. 空家等対策の基本的施策
 6. 空き家実態調査の実施

第3節 【兵庫・明石市】空家特措法に基づく行政代執行(略式代執行)による空き家の除却

明石市 西尾 浩

1. 明石市の現状と空き家条例の制定 2. 明石市の行政代執行(略式代執行)の実施 3. 今後の課題 <Q&A> 略式代執行の実施実務とその後

(参考) まちづくり資料シリーズ28 <空き家巻1・2・3/ごみ屋敷対策>

【巻1】空き家等の適正管理条例(編著：北村喜宣/2012.8刊)

【巻2】空き家(マンション)対策の自治体政策体系化(執筆：米山秀隆/2015.2刊)

【巻3】行政代執行の手法と政策法務(編著：北村喜宣/2015.2刊)

【関係資料】ごみ屋敷対策：環境対策条例の立法と運用(編著：宇賀克也/2013.8刊)

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える

地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 URL: http://chiikikagaku-k.co.jp/machi/

【研修会参加・DVD・出版物購入の申込要領】

■下記申込書に所要事項を記入の上送付下さい。

■メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演収録)と資料及び請求書をお送り致します。
 当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合にはメディア参加とさせていただきます。
 尚、②③④⑥研修会はメディア参加はないため代理の方の出席をお願い致します。

■支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い(研修会のみ)

【研修会】請求書等書類が不要の方は開催日までに右記口座へ振込をお願いします(受講証/会場
 地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますのでお支払いをお願いします。
 領収書が必要な方は当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

■会場(研修会の会場地図は申込後に送付致します)

・①②⑤⑥剛堂会館・会議室(東京都千代田区紀尾井町3-2-7)

・③④内田洋行 東京ユビキタス協創広場CANVAS会議室
 (東京都中央区新川2-4-7)

■支払(振込)口座

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替:00110-8-81660 口座名: 地域科学研究会

【申込書(29年10月19日)】希望欄にレ印を入れて下さい

■研修会参加

- | | | | |
|--------------------------|---|----------------------|--|
| ①高齢者の移動手帳確保 | <input type="checkbox"/> 当日参加 <input type="checkbox"/> メディア参加 | ⑤葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策 | <input checked="" type="checkbox"/> 当日参加 <input type="checkbox"/> メディア参加 |
| ②民泊新法と自治体ルール整備戦略 | <input type="checkbox"/> 当日参加 | ⑥ごみ屋敷化を防ぐセルフ・ネグレクト対策 | <input type="checkbox"/> 当日参加 |
| ③マイナンバー—情報連携本稼働への対応状況・計画 | <input type="checkbox"/> 当日参加 | ⑦【書籍】空家法施行と自治体空き家対策 | 冊 |
| ④小学校プログラミング教育必修化 | <input type="checkbox"/> 当日参加 | | |

団体・所属
 (議会・会派名)

貝塚市議会 公明党議員団

住所 〒597-8585

大阪府貝塚市島中1丁目17番1号 貝塚市役所 公明党議員団

TEL

FAX

E-mail

koumeikaizuka3mk@sweet.ocn.ne.jp

連絡担当者

北尾 修

氏名(研修会参加者)

所属部課役職名

北尾 修

氏名(研修会参加者)

所属部課役職名

中山 敏教

氏名(研修会参加者)

所属部課役職名

必要書類 [納品書() 請求書() 見積書() 領収書(○)]

支払方法 [銀行振込(○) 郵便振替() 現金書留() 当日払い()]

請求書・領収書等宛名 貝塚市議会 公明党議員団

研修会受講証

No. 19

貝塚市議会議員

北尾 修 様

あすの街と村を考える
地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4
ライオンズ第2-106 〒102-0082
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
E-mail:machi@chiikikagaku-k.co.jp

(担当: [REDACTED])

受講証及び会場地図のご送付について

『葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策』

2017年11月15日(水) 10:00~16:50 剛堂会館

前略 この度は上記研修会にお申込みいただき、誠にありがとうございます。受講証及び会場地図を送りますので、宜しくご確認の程お願い申し上げます。当日はお待ちしております。 草々

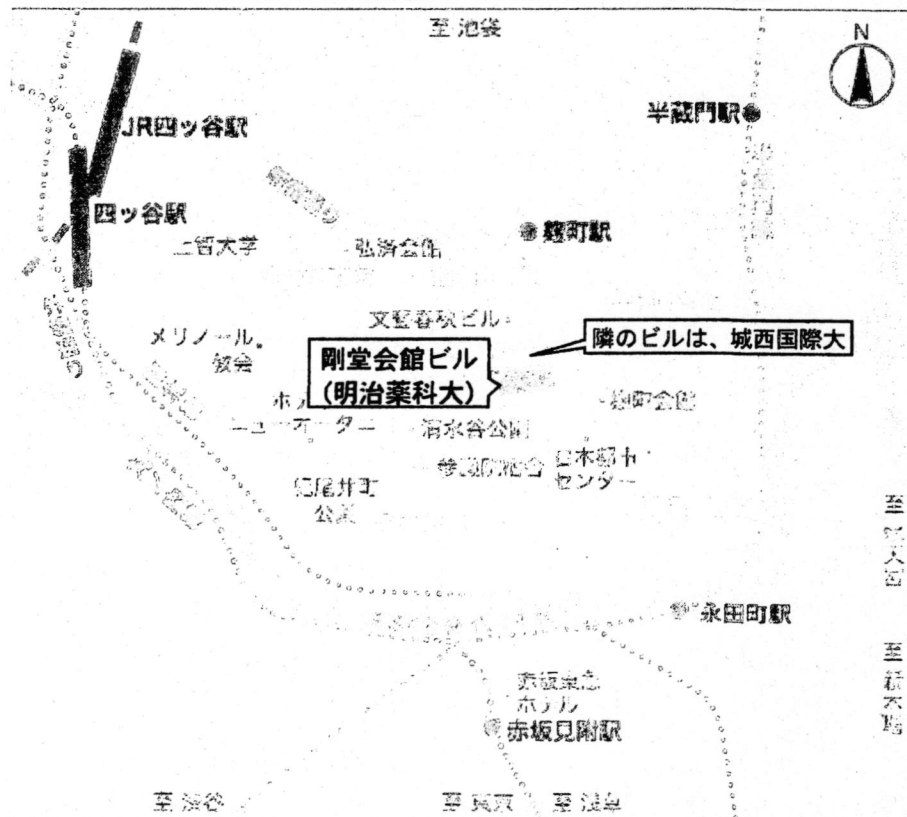
〔会場〕 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 1階 会議室

東京メトロ有楽町線「麴町駅」1番出口より徒歩4分

東京メトロ半蔵門線、南北線「永田町駅」9番出口より徒歩6分

JR中央線、総武線「四ツ谷駅」麴町口から徒歩10分

住所：東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL：03-3234-7362



追伸：当日ご都合が悪くなられた場合には、代理の方の出席をお願い致します。もしくは、「メディア参加」扱いとさせていただきますので、宜しくご了承の程お願い申し上げます。

メディア参加：研修会開催後に講演収録CD(未編集)と配布資料をお送り致します。お支払いは請求書を同封しますので銀行振込でお願い致します。

2017年10月19日

研修会受講証

No. 20

貝塚市議会議員

中山 敏数 様

地域科学研究会

東京都千代田区 龍町6-4
1F 100-8392 TEL: 03-3234-7362
TEL: 03-3234-1231 FAX: 03-3234-0993
E-mail: koseki@chitose.kaiyosha.co.jp
(受付: 月曜～土曜)

受講証及び会場地図のご送付について

『葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策』

2017年11月15日(水) 10:00～16:50 剛堂会館

前略 この度は上記研修会にお申込みいただき、誠にありがとうございます。受講証及び会場地図をお送りしますので、宜しくご確認の程お願い申し上げます。当日はお待ちしております。 草々

〔会場〕 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 1階 会議室

東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分

東京メトロ半蔵門線、南北線「永田町駅」9番出口より徒歩6分

JR中央線、総武線「四ツ谷駅」麹町口から徒歩10分

住所：東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL：03-3234-7362



追伸：当日ご都合が悪くなられた場合には、代理の方の出席をお願い致します。もしくは、「メディア参加」扱いとさせていただきますので、宜しくご了承の程お願い申し上げます。

メディア参加：研修会開催後に講演収録CD(未編集)と配布資料をお送り致します。お支払いは請求書を同封しますので銀行振込でお願い致します。

29業企第79号
平成29年10月2日

議会事務局 御中

公益社団法人 全国市有物件災害共済会
理事長 福田紀彦
(公印省略)

「第19回 都市防災推進セミナー」開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、公益社団法人 全国市有物件災害共済会の事業運営に対しまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では毎年「都市防災推進セミナー」を開催しておりますが、本年は、地域防災を推進する NPO 法人 東京いのちのポータルサイトとの共同主催で、下記（詳細は別添ご案内）のとおり「巨大地震災害に備える」をテーマに「第19回 都市防災推進セミナー」を開催することといたしました。

つきましては、公務ご多用の時節と存じますが、開催の趣意をご考慮いただき、ご担当者様の参加につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

「第19回 都市防災推進セミナー 巨大地震災害に備える ～熊本地震の教訓をいかに生かすか～」

日時	平成29年11月16日(木) 13:00～17:00
場所	日本都市センター会館3Fコスモスホール 東京都千代田区平河町2-4-1
プログラム	基調講演 パネルディスカッション

第 19 回 都市防災推進セミナー参加申込書

◆ 参加を希望される方は、下欄記入のうえ FAX 又は下欄の内容を E-mail にてご送信ください。

送信先：公益社団法人 全国市有物件災害共済会 業務部
 FAX：03-3234-1767
 E-mail：gyomu@city-net.or.jp

申込締切 10月31日(火)

◆ この「参加申込書」又は「メール送信画面」をお控えとして、セミナー当日ご持参下さい。

【日時・会場】

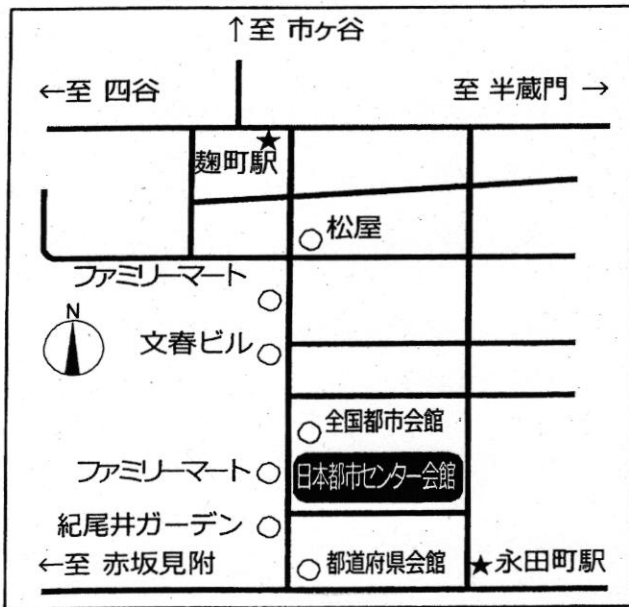
平成 29 年 11 月 16 日(木) 13:00~17:00 (開場 12:30)
 日本都市センター会館 3 階 コスモスホール
 東京都千代田区平河町 2-4-1

【問合せ事務局】

公益社団法人 全国市有物件災害共済会 業務部
 (担当：■■■■)
 TEL: 03-5216-8734

【アクセス】

- 地下鉄 有楽町線
「麹町駅」半蔵門方面 1 番出口より徒歩 4 分
- 地下鉄 有楽町線・半蔵門線
「永田町駅」4 番・5 番出口より徒歩 4 分
- 地下鉄 南北線
「永田町駅」9b 出口より徒歩 3 分
- 地下鉄 丸の内線・銀座線
「赤坂見附駅」D 出口より徒歩 8 分
- JR 中央線
「四谷駅」麹町出口より徒歩 17 分
- 都バス
平河町 2 丁目「都市センター前」下車
(新橋駅~市ヶ谷駅~小滝橋車庫前)
- お車
首都高速 霞ヶ関出口より 5 分



(ふりがな) かいげかしぎかい こうめいとろざいんけん		
団体名： 貝塚市議会 公明党議員団		
所属部署名 職名	(ふりがな) ご芳名	連絡先
	きたね おしむ	TEL: ■■■■
	北尾 修	E-mail: ■■■■
	なかやま ひろゆき	TEL: ■■■■
	中山 敏数	E-mail: ■■■■
		TEL: ■■■■
		E-mail: ■■■■
		TEL: ■■■■
		E-mail: ■■■■

「第 19 回 都市防災推進セミナー 巨大地震災害に備える

～熊本地震の教訓をいかに生かすか～」 開催のご案内

日 時：平成 29 年 11 月 16 日 (木) 13:00～17:00 (開場 12:30)

場 所：日本都市センター会館 3F コスモスホール
東京都千代田区平河町 2-4-1

趣 意：平成 28 年 4 月に発生した熊本地震は、28 時間に震度 7 の地震を 2 回、その後 6 ヶ月の間に震度 1 以上の余震が 4,000 回を超えるなど、これまでにない揺れを観測し熊本県大分県を中心にその他九州地方の各県で大きな被害をもたらしました。

平成 23 年東北地方太平洋沖地震後、「想定外」という言葉を繰り返すことがないよう各方面で、様々な取り組みがなされています。首都直下地震、南海トラフ地震等の巨大災害の発生が懸念されるなか「起きてはならない最悪の事態」を回避するためには、国・地方自治体に加え民間企業やボランティア、地域住民が一体となって取り組む体制づくりが求められています。

本セミナーでは、政府関係者、学識経験者、震災復興に取り組んでいる関係者による講演により、地震のリスク、地震対策の現状と課題を学び、これまでの教訓を今後いかに生かすのかということについて、自治体をはじめ地域の防災関係者に有益な情報を提供させていただくことで、防災・減災対策推進に資することを趣意としています。

対 象 者：都市防災関係職員／消防・防災関係者／防災ボランティア／一般参加者

参 加 費：無料

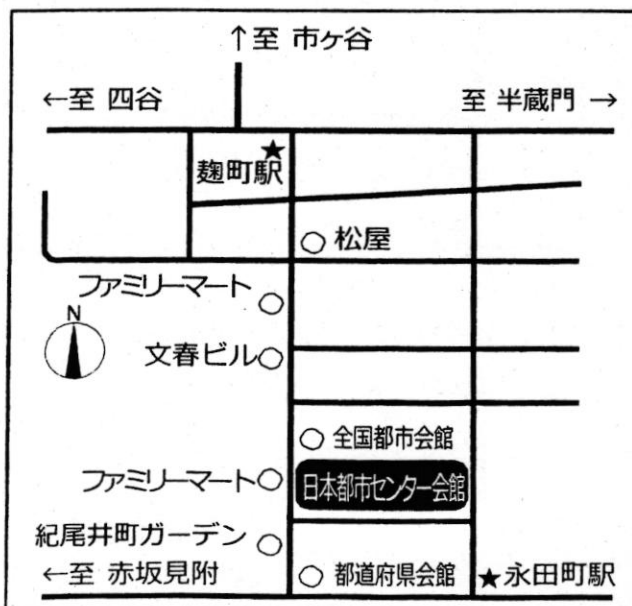
申 込 方 法：別紙「参加申込書」をご参照いただき、FAX 又は E-mail にてお申し込み下さい。

主 催：公益社団法人 全国市有物件災害共済会・NPO 法人 東京いのちのポータルサイト

後 援：総務省消防庁、内閣府政策統括官(防災担当)、国土交通省、東京都、東京消防庁、全国市長会、
全国市議会議長会、(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(一財)日本建築防災協会、
(公財)日本都市センター、(公財)日本消防協会、(一財)日本防火・防災協会、
(国研)防災科学技術研究所

プログラム：裏面ご参照

会場までのアクセス



- 地下鉄 有楽町線
「麹町駅」半蔵門方面 1 番出口より徒歩 4 分
- 地下鉄 有楽町線・半蔵門線
「永田町駅」4 番・5 番出口より徒歩 4 分
- 地下鉄 南北線
「永田町駅」9b 出口より徒歩 3 分
- 地下鉄 丸の内線・銀座線
「赤坂見附駅」D 出口より徒歩 8 分
- JR 中央線
「四谷駅」麹町出口より徒歩 17 分
- 都バス
平河町 2 丁目「都市センター前」下車
(新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前)
- お車
首都高速 霞ヶ関出口より 5 分

7 プログラム

13:00 開会挨拶 公益社団法人 全国市有物件災害共済会 常務理事 小金井勉

13:05～

基調講演「巨大地震災害のリスクと被害について」

東京大学 教授

地震研究所 地震予知研究センター長

平田 直氏

13:45～

基調講演「巨大災害へ備える」

総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課長

田辺康彦氏

14:25～

「熊本地震の行政対応」

熊本市 危機管理監

井上 学氏

14:55～

休憩

15:05～

「防災マネジメントの重要性」

東京大学 教授

生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター長

目黒公郎氏

15:45～

「高齢社会の防災対策」

明治大学大学院

政治経済学研究科・危機管理研究センター 特任教授

中林一樹氏

16:25～

パネルディスカッション「巨大地震災害に備える」

<コーディネータ>

跡見学園女子大学

観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授

鍵屋 一氏

<パネリスト>

明治大学大学院 特任教授

中林一樹氏

東京大学 教授

目黒公郎氏

熊本市 危機管理監

井上 学氏

16:55 閉会挨拶 NPO 法人 東京いのちのホ-ル社 理事長

瀧澤 一郎

17:00 閉会

公明党議員団研修会参加日程

◎11月15(水)

航空機	関西空港	羽田空港
	07:00		08:05
鉄道	羽田空港	麹町
	08:31		09:33

◇研修先：剛堂会館ビル(東京都千代田区紀尾井町3-27)

会議室 電話：03-3234-7362

◇研修予定時間：10:00～16:50

◇目的：「葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策」について

- ・葬儀場等の立地紛争の自治体対策について
- ・超高齢化社会の実像と多死化のメカニズムについて
- ・機能不全化の墓地埋葬行政について
- ・公営墓地の無縁化と墓地不足対策について

徒歩 剛堂会館 ホテル

◆宿泊：アパホテル<半蔵門 平河町> 電話：03-3556-7660
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-5

◎11月16(水)

徒歩 ホテル 日本都市センター

◇研修先：日本都市センター(東京都千代田区平河町2-4-1)

3階コスモスホール 電話：03-5216-8734

◇セミナー予定時間：13:00～17:00

◇目的：巨大地震災害に備える ～熊本地震の教訓をいかに生かすか～

- ・基調講演
- ・パネルディスカッション

鉄道	麹町	羽田空港
	17:26		18:25

航空機	羽田空港	関西空港
	20:30		21:50